

## 記入等要領

### 「行動障害等のある利用者」リスト

- ・ 資料作成時点において、施設に入所等している全ての利用者のうち、何らかの行動障害（※）のある利用者全員について記入してください。  
※徘徊、奇声、自傷他害、異食、不眠、便いじりなどの行動上の問題
- ・ 「居室番号等」欄は、当該利用者の居室が特定できるよう具体的に記載してください。ユニット名称がある場合はユニット名と居室番号等を記載してください。
- ・ 「行動障害の概要」欄は、具体的な行動障害の内容を記入してください。
- ・ 「過去の身体拘束」欄は、当該利用者の施設等利用開始日以降に身体拘束の事実があった場合は「あり」を、身体拘束の事実が全く無かった場合は「なし」をマル（○）で囲んでください。
- ・ 「現在の身体拘束」欄は、身体拘束が現在も継続している場合は「あり」をマル（○）で囲んでください。
- ・ 記入欄が不足する場合は適宜様式を追加等してください。

### 「各種加算等自己点検シート」

- ・ 各種加算等の状況について自己点検を行ってください。
- ・ 「点検項目」欄に記載のある加算等のうち、当該年度において、該当する旨を県に届出しているもの、実施加算で算定実績のあるものについて、加算等の算定要件等を「点検事項」により点検し、要件等に合致している場合は「点検結果」欄の四角（□）をチェック（☑）してください。  
なお、減算に係る項目については、減算該当ではない場合であっても、必ず自己点検により再確認を行ってください。
- ・ 特記事項等がある場合は、右端の空欄等に記入してください。